

たのぼた

議会だより

No.
126
2021.2.15
岩手県田野畑村議会

12 月定例会

第13回定例会議案を紹介
ここが聞きたい！一般質問
12月定例会で決まったこと
みんなのスマイル

2分～
4分～
7分～
8分～

団員募集中です！

第4分団のみなさん。田野畑地区
消防防災センター前にて。



定例会・一般会計の補正予算が否決
臨時会・一般会計減額修正案を可決



内装や周辺整備中の新道の駅

第13回定例会は、12月11日から15日までの会期で開かれました。村長から提案された11議案のうち、令和2年度一般会計補正予算が否決となりました。追加で、人事案3件を同意、請願1件を採択、発議案1件を可決しました。一般質問は5名が登壇し、村の姿勢を質問しました。

また、第14回臨時会が12月22日に開かれ、減額修正をした令和2年度一般会計補正予算が可決されました。

定例会

【議決した主な議案など】

- 負担付き寄附を受けることに関する議決を求めることについて
三陸鉄道(株)から鉄道事業施設の負担付き寄附の申し込みがあったので、これを受けるもの。
- 田野畑村介護保険条例等の一部を改正する条例
所得税法などの一部改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 田野畑村村税条例の一部を改正する条例
地方税法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 田野畑村議会議員及び田野畑村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例
田野畑村議会議員および田野畑村長の選挙において、候補者間の選挙運動の機会の均等を図るため、選挙運動に係る費用(自動車、ポスター、ビラ)を公費で負担しようとするもの。
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
事業勘定に428万1千円を追加し、総額を6億4043万1千円とするもの。主な内容は次のとおり。
- 調整交付金返還金：233万

- 修繕費(洗面手洗器修繕、排煙設備修繕など)：73万2千円
直営診療施設勘定に207万8千円を追加し、総額を1億3002万2千円とするもの。主な内容は次のとおり。
- 備品購入費(医科非接触型体温計、歯科治療用機器など)：123万5千円
- 報償費(医科・歯科コロナ対応従事者慰労金)：55万円
- 令和2年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
保険事業勘定に2277万6千円を追加し、総額を5億3385万5千円とするもの。主な内容は次のとおり。
- 地域密着型介護サービス給付費：1300万円
- 施設介護サービス給付費：1300万円
- 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
39万6千円を追加し、総額を3912万9千円とするもの。主な内容は次のとおり。
- 後期高齢者医療保険システム改修委託料：39万6千円
- 【否決となった議案】
- 令和2年度一般会計補正予算(第11号)

Pick up 1

村道鉄山線落石対策施設
設置工事の変更請負契約

- 道路ストック(道路舗装、橋、トンネルなど)の老朽化が深刻となる中、平成26年度に道路ストックの総点検を実施。その点検結果を基に、平成28年度に詳細設計、平成29年度から工事を実施しているものです。
- 工事内容は、法面の落石対策工事を実施し通行の安全を図るもので、令和3年3月末の完成予定です。
- 主な変更内容：落石防護網工、支柱基礎を増工
- 変更後の契約額：7494万5200円(344万5200円増額)
- 受注者 佐藤建設(株)



落成対策施工後の状況

議案 Pick up

こんなことが決まりました

道の駅たのはたの設置及び管理に関する条例

- 建設工事を行っている道の駅たのはたは、現在、内装や周辺の整備を進めており、3月末の完成を予定しています。これに伴い、条例を制定するものです。
- 制定内容は、施設の管理を指定管理者が行えるように規定すること、指定管理者が行う業務、利用料金などで公布の日から施行します。

【施設の機能】

- 休憩機能、情報発信機能、地域連携機能、防災機能
- 【利用料金】
- 受託販売および直接販売：売上高に100分の35を乗じて得た額以内
- キャンピングカーなど専用駐車場利用料金 1区画/1回当たり4千円以内
- 加工体験室利用料金：4時間当たり2千円以内

- 12月定例会にて否決された補正予算は、再検討されたものが、第14回臨時会に提案され、可決されました。当初の提案より、減額されたものは、左記のとおりです。
- 地域の加工場整備工事：3500万円

臨時会

- 2億119万4千円を追加し、総額を73億2304万8千円とするもの。主な内容は次のとおり。
- 庁舎及び公共施設整備基金積立金：1億2175万1千円
- 思惟エリア(道の駅たのはた)一体整備事業：2010万7千円(工事請負費、用地購入費、備品購入費など)
- 道路維持事業(維持管理、除排雪等委託料、工事請負費)：2千万円
- 小学校・中学校学習用端末整備事業(備品購入費)：1006万円

定例会・請願

- 「田野畑村に放射性廃棄物を持ち込ませない条例(仮称)」制定についての請願書
- 提出者 豊かな三陸の海を守る会 共同代表 横田有平
- 審議結果 採択

役員の選任基準（産業開発公社）は

村長 --- 定款では人数と総会での選任方法の規定はあるが、選任基準は規定されていない



小松山 久男議員

【問】①第三セクターの役員の選任基準は、②選任された方は、その業務に精通していると思うか。

【村長】①産業開発公社の定款では、人数と総会での選任方法の規定はあるが、選任（人選）基準は規定されていない。現在の役員は、構成団体からの推薦や公社と同種の事業を熟知している方々などを選任。ホテル羅賀荘を経営する（株）陸中たのはたは、定款に基づき、株主総会で現在4名の取締役を選任している。

②公社の役員は、経営や生産・販売などを熟知した方々で、（株）陸中たのはたの役員は、長年の経験と人脈があり、旅行や宿泊業に精通していることは、株主の皆さまもご理解のうえ、決意いただいている。

【問】ホテル羅賀荘の経営について伺う。①社長2人制にした効果と経営の工夫、役割分担②今後もこの体制を維持していくのか。

【村長】①6月から取締役である中村修氏を執行役員社長に任命し、県内における団体ツアーの誘客に力を入れている。常駐役員の配置とともに諸課題を解決するための体制づくりが重要と考えた。世界経済が低迷する厳しい状況だが、さらなる業務改善と営業効果に資するよう努めたい。

執行役員は、取締役が決定した会社の重要事項を実行する。当該役員は執行役員社長を兼務し、その役割を担っている。

②現体制の強化と会計事務所との連携強化を図る。



佐々木 芳利議員

全議員一致の意見書を公社経営にどう生かすか

村長 --- 次年度に向け検証を行い、健全な事業運営に取り組んでいきたい

【問】財政運営について、問題はないとの答弁をこれまで繰り返してきたが、令和元年度決算では、経常収支比率93・6%であり、財政の硬直化の監査指摘も行われた。なぜ、このような事態に至ったのか。

【村長】歳入では、村税が前年度に比べ1421万3千円の減、普通交付税が前年度に比べ3077万7千円の減、臨時財政対策債が前年度に比べ2217万9千円の減などにより、経常的な一般財源収入が減少したことが挙げられる。

歳出は、道路維持管理委託料など維持補修費が、前年度に比べ2322万9千円の増、総合バス運行業務委託料、若桐保育園運営委託料など物件費が、前年度に比べ2187万2千円の増などにより、経常的な一般財源支出が増加したことが挙げられる。

【問】議会全議員一致の「公社改革に関する意見書」を9月24日に提出している。公社の経営にどのように反映されたか。

【村長】全議員一致の意見書であり、非常に重いものと真摯に受け止めている。議会から提出のあった意見書も、現在進めている公社改革も、公社の将来、そして村の産業振興を図るものであり、目指す目的、方向は同一のもので認識している。

次年度に向けて、いただいた意見書の内容を念頭に置き、事業実績、効果などの検証を行い、健全な事業運営に取り組んでいきたい。



委員 熊谷 和廣氏



委員 中村 透氏

●固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員に、中村透氏と熊谷和廣氏の2人を選任することに同意しました。任期は、令和2年12月22日から3年間です。



教育長 相模 貞一氏

●教育長の任命に同意

教育委員会教育長に、相模貞一氏を任命することに同意しました。任期は、令和3年1月1日から3年間です。

定例会・人事案件

次のページは

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問項目
小松山 久男	<ul style="list-style-type: none"> ◆第三セクターの役員の選任基準および業務の精通度 ◆ホテル羅賀荘の経営（①社長2人制にした効果と経営の工夫、役割分担②今後もこの体制を維持していくのか）（その他の質問） <ul style="list-style-type: none"> ・産業開発公社の乳製品部門を別組織にした場合の、他部門の経営。他の部分が村の財政負担になるのでは ・農林水産体験交流施設（旧生きがいの館）の運営主体 ほか1件
佐々木 芳利	<ul style="list-style-type: none"> ◆村の財政運営は、なぜこのような事態に至ったのか ◆全議員一致の意見書を公社経営にどう生かすか（その他の質問） <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅整備について、工事の進捗状況と運営体制 ・産業開発公社の第2四半期の実績と業務委託の成果
中村 勝明	<ul style="list-style-type: none"> ◆新年度予算編成方針 ◆秋サケ漁獲量の状況とウニ、アワビ対策（その他の質問） <ul style="list-style-type: none"> ・被災者の医療費・介護利用料の免除措置と、国保における免除証明書交付者数と非課税世帯数の把握 ・新道の駅の仮称まちづくり会社について、職員（理事など）の公募と供用開始に向けた取り組み状況と基金（出資）の進み具合、指定管理料 ほか3件
畠山 拓雄	<ul style="list-style-type: none"> ◆村長選の出馬表明は、時期尚早ではないか ◆これまでの村政運営の評価と3期目の抱負
佐々木 功夫	<ul style="list-style-type: none"> ◆村長の行政訪問に疑念 ◆学校給食センターの業務委託は公社に戻すべき（その他の質問） <ul style="list-style-type: none"> ・村長選の出馬表明 ・財政状況について、今後の財政見通しと打開策

（一般質問のうち、各議員2項目を抜粋し掲載しております。）

12月定例会で決まったこと

議案等番号	議案名等	審議結果
議案第1号	村道鉄山線落石対策施設設置工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第2号	負担付き寄附を受けることに関し議決を求めることについて	可決
議案第3号	財産の貸付けに関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	田野畑村介護保険条例等の一部を改正する条例	可決
議案第5号	田野畑村村税条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	田野畑村議会議員及び田野畑村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例	可決
議案第7号	道の駅たのはたの設置及び管理に関する条例	可決
議案第8号	令和2年度田野畑村一般会計補正予算(第11号)	否決
議案第9号	令和2年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第10号	令和2年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第11号	令和2年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
同意案第1号	田野畑村教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意案第2号	田野畑村固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	同意
同意案第3号	田野畑村固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	同意
請願第1号	田野畑村に放射性廃棄物を持ち込ませない条例(仮称)制定についての請願	採択
発議案第1号	少人数学級の実現を求める意見書について	可決

議員提出議案の紹介

12月定例会にて可決された、議員提出議案を紹介します。

◆少人数学級の実現を求める意見書

子ども一人一人を大切に、感染症にも強い小学校、中学校、高校の少人数学級を速やかに実現するため必要な措置を講ずるよう、国に強く要望するために意見書を提出するもの。

新年度予算編成方針は

村長 --- 総合計画および選挙公約の事業などに予算を重点配分



中村 勝明議員

【問】新年度予算編成方針は。
 【村長】村総合計画および選挙公約の事業などに予算を重点配分する。歳入は減少が見込まれ、歳出は一般財源ベースで対前年度比7%減の予算要求基準を設け、歳出の抑制、削減などに取り組み。
 【問】①秋サケ漁獲量の状況②ウニ、アワビの対策について伺う。
 【村長】①昨年より一段と厳しく、県内の11月30日現在の沿岸、河川の漁獲尾数は、対前年比70・1%。村漁協管内では、対前年比46・4%、金額は、対前年比70・4%。②アワビは漁獲量の減少と秀品率の低下もあり、11月の開口2回で終漁したと伺った。来期に向けた資源保護の観点からの決断で、過去に例のない対応と認識した。アワビは餌場の確保が重要であり、自前のできる対策として、繁殖力旺盛なウニを駆除、移転し、海藻の増殖を図る。村でも、漁協で実施している藻場造成や稚貝放流などを県などと連携し、有効な対策が取れるよう支援していく。

村長選の出馬表明は、時期尚早ではないか

村長 --- 立候補の意思が固まり、その意向を示したもの



畠山 拓雄議員

【問】新聞紙上で石原村長3選出馬への報道があった。数々の課題が山積しており、3選の話を持ち出すのは時期尚早ではないか。
 【村長】自身の立候補の意思が固まり、その意向を示したものの。時期などの考えはありません。この後、記者会見をもって、正式な出馬表明とする。
 【問】①これまでの村政運営を②3期目の抱負と自信を伺う。
 【村長】①自己評価ではなく、負託を受けた村民の方々の評価を受ける立場にあると思う。一方、負託に応えるために、行政的な縁をつなぎ、その執行状況の管理をお願いしてきたが、それを評価の一つとすると、公約の実行は進められていくと解釈している。
 ②将来に向け、行政が大切にすべき「教育」「健康」「環境」を柱に据えて、地域創生の施策を多面的に捉え、その価値を創造することなど、希望を抱けるよう取り進めていく。

村長の行政訪問に疑念

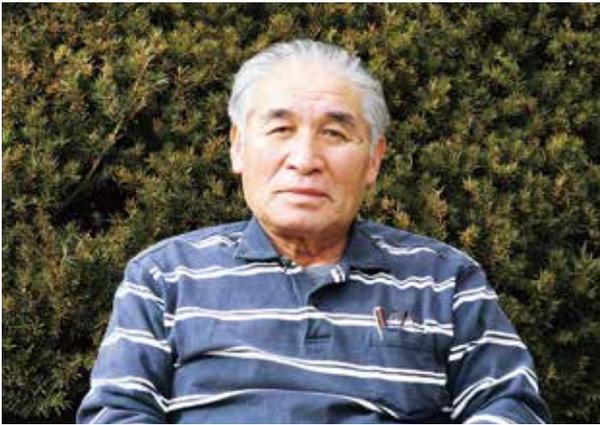
村長 --- より村民に近い存在であるべき、様々な機会を持つために続けていること



佐々木 功夫議員

【問】村長の行政訪問は、各戸を巡回しており、事前選挙運動と多くの村民が疑っている。私自身もそう思うがどうか。
 【村長】就任以来、より村民に近い存在であるべき、様々な意見を聞く機会を多く持つために続けている。懸念されていることを目的として始めたものでないし、続けているものでもなく、ご理解いただきたい。
 【問】公社経営に関する議論は、全議員の総意として、意見書を提出した。今後、学校給食センターの業務委託を公社に戻すべきでは。
 【村長】今後、公社の経営の方向性・体質強化のため、基礎的な経営強化を図ること。それは、牛乳乳製品部門の強化が重要と判断した。公社経営の健全化に向け、会社の主要部門の再生を軸とし、村からの支援に頼らない経営体質の構築、民間会社にある自活のスピリッツをもった経営などが営まれるよう進めていきたい。

みんなのスマイル😊



小野寺 敏さん (76) =七滝=

◆村の好きなところは

自然がきれいなところ。また、食べ物
が美味しいところです。特に、魚が
好きですね。

◆村や議会に期待することは

老若男女、みんなが楽しく暮らせる
ような村づくりをしてほしいです。

◆スマイルや元気のもととは

新しいことに挑戦し続けること。前
から興味があり、畑わさびの栽培を始
めました。去年は3千本植えました。
また、人と会うことです。

新道の駅移転建設の進捗状況を視察



施設内を視察する様子



村当局および受注者より挨拶を受ける各議員

12月14日、新道の駅移転建設の進
捗状況を確認するため視察を行い、
本会議で活発な議論となりました。

議会を傍聴 しませんか

次の定例会は、
**3月上旬に
開会予定**です。

編
集
後
記

明けましておめでとうございます。
います。

さて、昨年を振り返ってみ
ますと、特に新庁舎建設、
新道の駅移転建設運営、公社
改革、財政運営など熱心な質
疑が行われました。その中で
村長に対し、新庁舎建設、三
陸沿岸道路田野畑北IC整備
について「申し入れ書」が、
公社理事長に対し「意見書」
が提出されました。

また、中長期財政見通し
(10年間)についても、財政
担当者より説明を受け、この
ままでは厳しい状況となる旨
の話がありました。

未来ある持続可能な村政発
展の為に、費用対効果、身
の丈に合った財政運営が必要
であり将来に負担をかけない
政策が必要です。

(広報公聴常任委員会

副委員長 工藤 求)